

福江空港

【実施主体：個社】

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】 賃上げを含む処遇改善に不可欠な受託料の引き上げ	総代理店への委託料の見直し	本社にて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料の見直し検討に着手。	
	検査会社への委託料の見直し	本社にて、R5年度に引き続きR6年度契約料金の引き上げを実施。	
	次年度の保安検査契約料金の値上げ交渉	契約先との意見交換を実施。次年度の契約料金の引き上げを申し入れている。	
【短期】 人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定 等）	検査会社への委託契約条件の設定	検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。	
【短期】 職場環境改善に向けた取組の推進	休憩室へのコロナ対策、除菌・脱臭装置の導入	感染症予防および休憩室をより良い環境にするのため、「UV-LED」と「光触媒」による除菌・脱臭装置を逐次導入した。	
【短期】 職員負担の集中を回避するための正確な現状把握			
【短期】 適切な業務量調整による高負荷の抑制			
【短期】 採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）等）	入社準備金の新設	新規採用者の入社時の移転費用の負担軽減を目的として、入社準備金を支給する制度を新設した。	
【短期】 教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）			
【短期】 需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入			
【中期】 長期に誇りを持って勤められるキャリアパスの整備			

【実施主体：個社】

福江空港

【中期】 ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進			
【中期】 特定技能制度の積極的な活用			

【実施主体：空港会社等】

福江空港

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】 空港内の労働環境の改善	賃金のベースアップを実施	基本給のベースアップを2023年10月に実施。また住宅手当については2023年8月に改訂済	
【短期】 空港の知名度を生かした採用活動	企業説明会やインターンシップ受け入れにより企業の魅力を知ってもらう	五島市で開催されたUIターン企業説明会や合同企業説明会に参加。また地元の高校生を対象としたインターンシップを実施。さらに福岡・佐賀の大学や専門学校を訪問。県内大学のインターンシップを3月に予定。	既卒者の入社あり（3名）
【短期】 マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修	ある一定数の正社員に対して兼務発令を行っている。	グラハン部門、旅客部門、STC部門、旅行センター等で兼務発令を行いマルチタスクを担うことが出来る人材を育成している。	イレギュラー時や、急遽休みの者が出た際に応急的なハンドリング体制が取れる。
【短期】 空港WGの活用推進	警備会社と空港ビルにより合同会議を実施	月1回実施して、業務上の問題点を話し合っている。	空港所と警備会社のコミュニケーション向上に寄与している。
【中期】 GSE車両の共用化・共有化の推進			
【中期】 男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージの払拭、更衣室等の施設整備等）			

【実施主体：地方自治体】

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
<p>【短期】 地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーション強化（人員体制等の正確な現状把握等）</p>			
<p>【短期】 空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施</p>			
<p>【短期】 空港業務支援も誘致支援の一部と位置付けた上での関係部局（観光、産業振興 等）と連携した支援の実施</p>			
<p>【短期】 空港WGの活用推進</p>			
<p>【中期】 地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さを考慮した住居支援、通勤支援 等）</p>			
<p>【中期】 特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備</p>			

【実施主体：国】

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】 各地の空港におけるベストプラクティスの横展開			
【短期】 地域の意欲的な取組への積極的な協力 （空港説明会への参画等）			
【短期】 生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援			
【短期】 各主体による取組の重要性の発信			
【短期】 空港WGの活用推進			
【中期】 空港DXの導入促進に向けた実証実験			
【中期】 更なる支援措置等の検討（人材確保・育成、業務効率化、GX/DX等）			